

TOPIX

1

第16代いわき市長決定

お問い合わせ

秘書課 ☎22-7400



いわきの未来づくりを加速

いわき市長 内田 広之

第16代いわき市長を拝命しました。身が引き締まる思いです。謙虚な気持ちを忘れずに、さらに4年間、頑張ります。いわきは、自然が豊かで、街もあり、海産物も美味しく、気候も温暖です。私の県外の友人がいわきに訪れ、その素晴らしさをほめてくれます。しかし、ここに暮らす我々は、その素晴らしさを忘れがちではないでしょうか。もっともっと、いわきの魅力を発信し、多くの人を魅了していきたい、そんなことを考えながら、公務に励んでおります。

来年度は、市制60周年。市民の皆様と対話を重ねながら、100周年まで見据えた本市の未来づくりを加速させます。

今後4年間のミッションとして、代表的なものを紹介します。

- ① ここ数年、医師は増加傾向、救急搬送時間も短縮傾向ですが、もっと医療を充実させたい。
- ② 2年前の線状降水帯では、迅速な対応を進めましたが、今後、防災庁を招致するとともに、防災関連産業も誘致して、いわきを「国際防災都市」にしたい。
- ③ 子どもも教師も頑張り、徐々に学力は向上傾向ですが、もっと伸ばさせたい。不登校児や、特別支援教育、発達障がい児支援に、さらに力を入れたい。
- ④ 給食の小中学校完全無償化や子どものあそび場の整備など、子育て支援を充実させたい。
- ⑤ 公共事業費を増やし、インフラを整備したい。
- ⑥ 遠野、川前、四倉・久之浜では、定額タクシーや公共ライドシェアが始まりました。運転免許を手放しても生活できる公共交通を市全体へ広げたい。
- ⑦ 企業誘致や市内企業のチャレンジを支援し「雇用」を新たに生み出し、若者定着を進めたい。
- ⑧ 福島大学と連携した稼げる農林水産業のチャレンジを、さらに進めたい。

TOPIX

2

こども誰でも通園制度



お問い合わせ

保育・幼稚園課 ☎22-7458

すべてのこどもの育ちを応援する取り組みとして、10月1日から保育所等に通っていないお子さんが時間単位で保育所などに通える制度が始まります。お子さんの健やかな成長に、ぜひご活用ください。

料 金 **300** 円 (こども1人1時間当たり)

対 象 生後**6ヶ月**～**3歳** 未満の未就園児

上限時間 **10** 時間/月
※施設ごとの開所時間など、詳しくは二次元コードで

対象施設
(10/1時点)

- 渚保育所 (小名浜字中原)
- 内郷保育所 (内郷高坂町四方木田)
- 若葉台保育園 (若葉台)
- 愛宕保育園 (小名浜字鳥居北)
- あそびの森こども園 (鹿島町船戸字堤)
- おおくらランチATATAME保育園 (錦町中迎)

おすすめポイント

- こども同士のふれあいの機会が増える
- 保育士に子育て相談ができる
- 入園後のイメージができる



TOPIX
3

秋のイベントガイド



いわき大物産展2025

日 時 10月18日(土)～19日(日) 10時～16時

場 所 小名浜港アクアマリンパーク内特設会場

本市や友好都市の特産品・郷土料理等の販売や工芸品・民芸品の販売や体験コーナーなど、約60のブースが出店されます。来場者参加型のステージイベントなども行います。



観光振興課 ☎22-7477

泉ふるさと祭り

日 時

10月19日(日) 8時30分～15時

※18日(土)前夜祭 18時30分～

場 所

JR泉駅前大通り周辺



泉公民館 ☎56-6045

三和の里フェスティバル

日 時

10月26日(日) 9時～14時

場 所

- ・三和ふれあい館
- ・三和小・中学校



三和支所 ☎86-2111

秋まつりinおがわ2025

日 時

10月26日(日) 8時30分～14時

場 所

- ・小川公民館
- ・小川公民館前広場

※雨天時は小川中学校体育館



小川支所 ☎83-1111

鹿又川溪谷ウォーキング

日 時

11月3日(月祝) 9時30分～13時

場 所

JR川前駅前(集合)

申込期間・フォーム

10月15日(水)
～27日(月)

川前支所 ☎84-2111

※料金：500円、定員：100人(先着順)

TOPIX
4

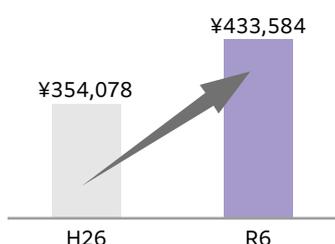
医療費の適正化にご協力を

お問い合わせ

国保年金課 ☎22-7577

国民健康保険は、病気やけがをした場合に、安心して医療が受けられるよう、加入者の皆さんの国保税と国庫などの公費で成り立っている医療保険制度です。医療費の増加は国保財政を圧迫し、国保税の引き上げにつながります。日頃から健康づくりや医療機関の適正受診に努めましょう。

一人当たりの医療費



10年間で約22%(約8万円)増加

医療費を大切に使うために

かかりつけ医を
もちましよう健康診断で
病気の早期発見を後発医薬品を
活用しましょう重複・頻回受診を
避けましよう

ちょっとした心がけで医療費の過度な増大を抑えることができます